

写

中央新幹線建設に伴う工事に関する確認事項

中央新幹線の建設にあたり、東海旅客鉄道株式会社（以下、「JR東海」という。）は、工事の安全、環境の保全、地域との連携を重視して進めることとしているが、南木曽町、JR東海、鉄道建設・運輸施設整備支援機構（以下、「機構」という。）及び長野県は、今後、以下の事項について相互に連携・協力して誠実に取り組むものとする。

- 1 JR東海は、必要な発生土置き場（仮置き場含む）を確保した後にトンネル（斜坑含む）掘削を行う。
- 2 JR東海は、発生土置き場（仮置き場含む）、作業ヤード及び工事用道路の造成着工前に、施工方法、安全性及び管理方法について、わかりやすく説明する。
- 3 工事用車両の運行に係る時間帯や安全対策等に関する事項、発生土置き場（仮置き場含む）の管理等に関する事項は、必要により別途文書で確認を行う。
- 4 JR東海は、長野県及び南木曽町に提出する環境保全計画に基づき、環境の保全に努めるものとする。
また、JR東海は、長野県水環境保全条例第6条及び長野県指令29水大第378号（平成30年3月27日付）の知事同意の条件に基づき必要な対策を行う。なお、当該対策を行うにあたっては別途文書で確認を行う。
- 5 上記の実施にあたり、疑義または予測できない問題や課題が新たに発生した場合は、4者が協議して解決する。

上記の確認の証として本通4通を作成し、南木曽町、JR東海、機構、長野県それぞれ記名押印のうえ、各自その1通を保有する。

2019年 8月27日

(地元)

長野県木曽郡南木曽町 3668-1
南木曽町長

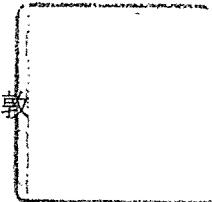
向井 裕明



(事業者)

愛知県名古屋市中村区名駅一丁目1番4号 JRセントラルタワーズ
東海旅客鉄道株式会社
中央新幹線推進本部 中央新幹線建設部
名古屋建設部長

本田 敦



(発注者)

神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目5番地11 (金子第1ビル)
独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構
関東甲信工事局長

都築 保勇



(立会人)

長野県飯田市追手町2丁目678
長野県飯田建設事務所
リニア整備推進事務所長

丸山 義廣

